


1 製品および会社情報	
製品名	IonoGrind Dielektrikum
主用途	工業用（潤滑油）
国内販売元	株式会社keg
住所	〒612-0029 京都府京都市伏見区深草西浦町7-7
電話番号	(075) 643-3201
FAX番号	(075) 641-3961
E-Mail	keg-kyoto@keg-kyoto.co.jp
緊急連絡先	(075) 643-3201
製造元	(ドイツ) Oelheld GmbH
住所	Ulmer Str.135-139 70188 Stuttgart Germany
電話番号	+49-(0)711-16863-0
FAX番号	+49-(0)711-16863-3500
E-Mail	msds@oelheld.de (in German or English)
緊急連絡先	Dr. Schnödt Tel. +49 71 11 68 63-997
(in German or English)	Mr Philipp Storr Tel. +49 71 11 68 63-992
	Mr Martin Storr Tel. +49 71 11 68 63-993
	Mr Speth Tel. +49 71 11 68 63-994
	Mr Philipp Storr Tel. +49 71 11 68 63-996

2 危険有害性の要約	
2-1 GHS分類	(規則(EC) No 1272/2008 により分類)
急性毒性(経口)	: 区分外
急性毒性(経皮)	: 区分外
急性毒性(吸入)	: 区分外
皮膚腐食性/皮膚刺激性	: 区分外
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分外
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: 区分外
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: 区分外
吸引性呼吸器有害性	: 区分1
水生環境有害性 短期(急性)	: 区分外
水生環境有害性(長期間)	: 区分外
(注) 記載なきGHS分類区分：区分に該当しない/分類できない	
2-2 ラベル要素	規則(EC) No 1272/2008 により分類
	製品はCLP規則に従って分類とラベル表示されています。
ラベル表示	
危険喚起語	危険
消防法	危険物第4類第三石油類
危険有害性情報	H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
注意書き	P280 保護手袋を着用すること
	P301+P311 飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること

改定： 2025.4.10


安全データシート

IonoGrind Dielektrikum

追加情報	P331 無理に吐かせないこと P405 施錠して保管すること P501 内容物及び容器は法令・規則・条例に従って処分する事 EUH066 繰り返しの曝露により、皮膚の乾燥又はひび割れを引き起こすことがある
危険性決定要因	炭化水素混合物 (Hydrocarbons, C11-C25, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <0,03%aromatics.)
PBT及びvPvB評価	
PBT	REACHによるPBT物質を識別する成分は、現在のところ知見なし
vPvB	REACHによるvPvB物質を識別する成分は、現在のところ知見なし
PRTR法	非該当
内分泌攪乱特性要因	この混合物には濃度0.1%を超える量の内分泌攪乱作用を有する物質は含まれていません。

3 組成および成分情報

化学的特性	混合物
名状	水素化改質油及び添加剤の混合物
危険物質表示	

CAS: 64742-46-7 EINECS: 265-148-2	炭化水素混合物 (Hydrocarbons, C11-C25, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <0,03%aromatics.)  吸引性呼吸器有害性：区分 1 (Asp. Tox. 1, H304)	含有量 50-100%
--------------------------------------	--	----------------

追加情報 記載されたリスクフレーズの文言についてはセクション16を参照すること

4 応急処置

一般的な処置	製品による衣服の汚れを除去し、症状発生の疑いがある場合には医師に相談 医師の診断を受ける場合、このSDSを表示すること
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移させ、安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける
皮膚に付着した場合	ただちに多量の水及び石鹸で洗い、よく濯ぐこと
目に入った場合	清浄な流水で数分洗眼する。症状が持続する場合、医師の診断を受ける
飲み込んだ場合	むやみに吐かせない。意識がない場合は決して口からものを与えない 多量に飲みこんだ場合はただちに医師に相談する
重篤な症状・影響（急性・慢性）	重大な影響や危険有害性は知らされていない
治療時の医学的配慮や 特別な治療について	重大な影響や危険有害性は知らされていない

5 火災時の措置

消火剤	二酸化炭素、粉末若しくはウォータースプレー消火器 炎が大きい時は耐アルコール泡消火器を使用する
不適切な消火剤	ウォータージェットの使用は火災を拡大し危険な場合がある
火災時の特定危険有害性	特定の火災条件下においては、少量の有毒ガスが発生する恐れがある (一酸化炭素等)
消化を行う者の保護	自給式呼吸器及び完全防火服を着用する

6 漏出時の措置	
人に対する注意事項	十分な通気性を確保する 漏出した油剤によるスリップの危険がある
環境に対する注意事項	下水道や土壌に流出しないようにする 使用した洗浄水は適切に処分する
封じ込め及び浄化方法及び機材	少量の場合は乾燥砂、土、おがくず、ウェス等に吸収させて、密閉容器に回収して廃棄する。多量の場合は盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する
その他の参考情報	7章の安全な取扱を確認 8章の人体を保護するための装備を確認 13章の処分の方法を確認

7 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	
注意事項	十分な換気を確保する 容器の開封は注意深く行う
火災や爆発の防止	発生したミストと空気の混合物は可燃性・爆発性の蒸気を形成する。 ミストを逃がす開口部と消火装置を備え、カプセル化された機械にて使用すること
保管	
保管条件	密栓の上、直射日光を避け、換気の良い暗所に保管する。0℃を下回ると硬くなる場合があるので、そのような場合、使用前にゆっくり温める 上記の条件での貯蔵安定性は2年間である

8 暴露防止及び保護措置	
技術設備の設計	詳細データなし セクション7参照
管理濃度	
CAS: 64742-46-7	炭化水素混合物
EINECS: 265-148-2	(Hydrocarbons, C11-C25, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <0,03%aromatics.)
W E L 基準	: 長期的値 : 5 ppm
適切な衛生対策	取扱い後は手、前腕、顔を洗う
呼吸器の保護具	十分に換気されていれば不要である
手の保護具	保護手袋を着用する
手袋の素材	ニトリルゴム、NBR
目の保護具	保護眼鏡の着用を推奨する(継足し時)
皮膚及び体の保護具	適切な作業着を着用する

9 物理的及び化学的性質	
一般情報	
物理的状態	液体
色	蛍光黄緑色
臭い	マイルド
物理的状態が変化する特定温度	
沸点	> 300℃

改定： 2025.4.10

安全データシート

引火点	> 155℃
着火点	> 200℃
爆発特性（爆発限界）	爆発しない。しかし、引火点以上の蒸気と空気の混合物が形成された場合、もしくは強力なミストの場合は爆発し得る
爆発限界	下限：0.6Vol% ～ 上限：7.0Vol%
密度（15℃）	0.84g/cm ³
溶媒に対する溶解性	水に不溶
ph	不水溶性
粘度（20℃）	14mm ² /s
粘度（40℃）	7.3mm ² /s
追加情報	爆発限界はベースオイルのデータに基づくものである 上記の情報はEU基準67/548/ECの添付VのパートA、もしくは同程度の正確な方法によって測定されている

10 安定性及び反応性

熱分解	通常の取り扱いにおいて分解しない
避けるべき材料	強酸性物質
危険な反応	危険反応無し
有害な分解生成物	有害な分解生成物無し

11 有害性情報

64742-46-7 Hydrocarbons, C11-C25, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <0,03%aromatics	
急性毒性（経口）	ラットLD50 > 5000mg/kg (OECD401)
急性毒性（経皮）	ウサギLD50 > 3160mg/kg (OECD402)
急性毒性（吸入）	ラットLC50/4hr > 5266mg/m ³ (OECD403)
上記試験結果から急性毒性なしと判断する	
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	皮膚刺激性に区分する結果は得られていない。但し、長期間又は繰り返し接触した場合には皮膚脱脂による皮膚炎を起こす可能性がある
眼に対する重篤な損傷性/ 眼刺激性	眼刺激性に区分する結果は得られていない
呼吸器/皮膚感作性	呼吸器に関して有用な情報なし。皮膚感作性に区分する結果は得られていない
生殖細胞変異原性	変異原性を示す結果は得られておらず、生殖細胞変異原性なしと判断する
発癌性	発癌性を示す結果は得られておらず、IARCでは高度精製油はグループ3（ヒトに対して発がん性について分類できない）に分類されている
生殖毒性	発育毒性および生殖毒性を示す結果は得られていない
特定標的臓器毒性（単回）	有用な情報は得られていない
特定標的臓器毒性（反復）	有用な情報は得られていない
吸引力呼吸器有害性	区分1：飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ 40℃の動粘性率が20.5mm ² /s以下の炭化水素に該当する

12 環境影響情報

持続性と分解性 生分解性なし

水生毒性

64742-46-7 Hydrocarbons, C11-C25, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <0,03%aromatics

EL50 / 72h > 10000 mg/l (スケルトネマ コスタツム)

LL0 / 96h 1000 mg/l (ニジマス)

LL50 / 96hr > 1028 mg/l (イシビラメ) (OECD 203)

NOELR / 72hr 1000 mg/l (プセウドキルクネリエラ)

上記試験結果から水生毒性なしと判断する

急性生態毒性

64742-46-7 Hydrocarbons, C11-C25, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <0,03%aromatics

LL50 / 48hr > 3193 mg/l (無脊椎海洋生物)

上記試験結果から急性生態毒性なしと判断する

注意点 Water hazard class 1 (ドイツ、セルフアセスメント)

僅かに水生生物に有害

地下水や下水道に放出してはならない

汚水処理

分離可能

PBT及びvPvB評価

PBT

REACHによるPBT物質を識別する成分は、現在のところ知見なし

vPvB

REACHによるvPvB物質を識別する成分は、現在のところ知見なし

13 廃棄上の注意

製品について

公的な許可を得た廃油処理業者によって回収させる

内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。

事業者は産業廃棄物を自ら処理するか、又は都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処理をすること。

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14 輸送上の注意

陸上輸送

消防法 危険物第4類 第3石油類 非水溶性 危険等級Ⅲ

海上輸送

船舶安全法 非危険物 (個別運送及びバラ積み運送に於いて)

海上汚染物質

無

航空輸送

航空法 非危険物

UN-Number

ADR, ADN, IMDG, IATA : Void

UN proper shipping name

ADR, ADN, IMDG, IATA : Void

Transport hazard class(es)

ADR

・ Class : Void


改定： 2025.4.10

安全データシート

IonoGrind Dielektrikum

· Label	: Void
· ADN/R Class	: Void
Packing group	
ADR, IMDG, IATA	: Void
Environmental hazards:	
Marine pollutant:	: Void
Special precautions for user	: 適用外
Transport in bulk according to Annex II of Marpol and the IBC Code	: 適用外
Transport/Additional information	: 上記仕様による限り危険性なし
ADR	
· Excepted quantities (EQ)	: Void
· Limited quantities (LQ)	: Void
· Transport category	: Void
· Tunnel restriction code	: Void
· IMDG	: Void
· IATA	: Void
· UN "Model Regulation	-

15 適用法令

ラベル表示	規則(EC) No 1272/2008 により分類 製品はCLP規則に従って分類とラベル表示されています。
	 吸引性呼吸器有害性：区分 1 GHS08
注意喚起語	危険
危険性決定要因	炭化水素混合物 (Hydrocarbons, C11-C25, n-alkanes, isoalkanes, cyclics, <0,03%aromatics.)
危険有害性情報	H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
注意書き	P280 保護手袋を着用すること P301+P31 飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること P331 無理に吐かせないこと P405 施錠して保管すること P501 内容物及び容器は法令・規則・条例に従って処分する事
消防法	危険物第4類 第3石油類 非水溶性 危険等級Ⅲ
PRTR法	非該当
労働安全衛生法	名称等を通知すべき有害物 : 鉱油(高度精製油)
毒物・劇物取締法	非該当
廃棄物の処理及び清掃に 関する法律	産業廃棄物規則(拡散、流出の禁止)
水質汚濁防止法	油分排出規制(5mg/L許容濃度) ノルマルヘキサン抽出分として検出される
下水道法	鉱油類排出規制

海洋汚染防止法	油分排出規制(原則禁止)
道路法	危険物に該当しない
船舶安全法、危険物	危険物に該当しない
船舶運送及び貯蔵規制	危険物に該当しない
航空法	危険物に該当しない
Water hazard class	Water hazard class 1 僅かに水生生物に有害（ドイツ規格）

16 その他の情報

この情報は現在の私達が知り得る限りの情報です。しかし、特定の製品の性能を保証するものではなく、法的有効性のあるものではありません。

変更要件	一般改定による
関連する語句	H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
発行	Department of Research & Development

略語とイニシャル解説： REACH:Registration,Evaluation andAuthorisation of Chemicals
(regulation(EC)No 1907/2006)

PBT:persistent,bioaccumulative,toxic

vPvB:very persistent,very bioaccumulative

EC:European community

NLP:no longer polymers

ENIECS:European Inventory of Existing Commercial chemical Substance

ELINCS:Auropean List of Notifired Chemical Substance

CAS:Chemical Abstracts Service(division of the American Chemical Society)

WEL:Workime Exposure Limit

TWA:Time Time Weighted Average concentration

STEL:Short Time Exposure Limit

OEL:Occupational Exposure Limit

OEL(EU):Occupational Exposure Limit of the European Union

TLV:Threshold limit value

TWA:Time Weighted Average concentration

STEL:Short Time Exposure Limit

IOEL V:Indicative Occupational Exposure Limit Value

WEL:Worktime Exposure Limit

ACGIH:American Conference of Governmental Industrial Hygienists

DNEL:Derived No-Effect Level(REACH)

EC50:ecotoxic concentration,50percent

NOEC:no observed effect concentrations

NOELR:No observed effect loading rate

ATE:acute toxicity estimate

LC50:Lethal concentration,50percent

LD50:Lethal dose,50percent

VOC:Volatile Organic Compounds(USA,EC)

ADR:Accord europeen sur le transport des machandises Dangereuses par Route
(European Agreement concerning the international Carriage of Dangerous goods by Road)

IMDG:International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA:International Air Transport Association

Asp.Tox.1:Aspiration hazard-Category 1

JIS:Japanes Industrial Standards: Z 7252 2019

JIS:Japanes Industrial Standards: Z 7253 2019